

2008年6月15日

## 光を届けます

岩本 多恵子

先日、北九州市制45周年記念として、「光のふしぎ展 バーチャル世界への誘い」と題する特別展がありました。会場である北九州イノベーション・ギャラリーへ、主人と二人で出かけました。「光のマジックゾーン」というコーナーでは、光が重なりあい、いくつもの場面が同じ画面に映し出されています。私は光の不思議さ、多様さに、驚き楽しんでいました。

ある作品の前に立ち止まり、その説明を読んだ時、ドキドキしてきました。「これってさんびと同じ!」と直感したからです。

言葉と声と光の関係が作品として表されていました。そこにはこう書いてありました。

マイクに声を発すると違った声に変わり、ライトボックスも光りだします。人によって光り方が違います。このマイクにはボイスチェンジャーという声を変えてしまう装置がついています。だから人によって声がぜんぜん違った声になってしまうのです。しかし、このマイクはそれだけの役目のためではなく、声を光に変えてしまいます。声の大小に合わせて、ライトボックスの点灯数が変化します。声の量を光の量に変えている作品なのです。  
(サウンドクリスタル 安藤隆朝 作)

声を光に変えるというのです。マイクに向かって発声するとライトボックスが光りだすというのです。会場は平日の午後、私たち二人の貸切り状態です。「主はわが牧者なり。われ乏しきことあらじ」とマイクに向かって言ってみました。すると、同時に目の前に光がパッと広がりました。声が光に変わった瞬間です。びっくり仰天です。そっと発声したのですが、大量の光がライトボックスに満ち満ちて輝いていました。

「私の声が光に変わった?! やっぱさんびだったんだ。音が少々ずれても、出遅れても、こんなにきれいな光に変えられるのだ」と感動です。展示のために光はライトボックスに閉じ込められていますが、ライトボックスがなければ光は四方に広がっていくはずです。私たちのさんびの声は光に変えられて、地球を包み込む。さんびが全地に満ちる。そう思って胸が熱くなりました。

声を光に変換するマイクは、主の十字架と同じだと思いました。主の十字架は、私たちのどんなさんびも光に変えてくださるのです。地の果てにまで届く光に変えてくださる。

神さまが「光あれ」と声に出してお命じになった時、そこに光が存在したように、神さまの言葉は実体を伴う声で、その声は今も響き続けているのだと思います。そして、その声が採譜されたのがハトさんびです。私はハトさんびは主の言葉の実体であり、声であり、光だと信じています。

「主よ、中国の四川地方で大地震の被害を受けた人々とその地に、ミャンマーでサイクロンの被害を受けた人々とその地に、さんびを声に出して歌い、光を届けます」と、祈りとさんびが湧いてきました。

そして、声が光に変化するだけでなく、マイクを通すと声も変わります。へエー、私の声ってこんなにかわいらしい声になるの! とちょっと気恥ずかしく、そして嬉しくなりました。主のなさることは、いつもドキドキで優しい。主はご自分の願いに生きようと、私の声だけではなく、すべてのことを美しく整えてくださるのですね。感謝。(2008/5/27)

ピーター、美津子担当 合同礼拝のお知らせ

・7月20日(日) 11:00 静岡合同礼拝

会場: 静岡労政会館 静岡市葵区黒金町5-1(静岡県勤労者総合会館4階)

交通: JR静岡駅北口より徒歩7分

「第17回 子羊の群れリトリート」のお知らせ

日時: 2008年8月28日(木)~30日(土)

会場: 滋賀県「大津プリンスホテル」

8月27日(水)は、リーダーのための総会があります。

「ぶどうの木」に挟み込まれている申込み用紙をご利用下さい。

費用など詳細については、「ぶどうの木」をご覧ください。

荒野聖研へのお誘い

子羊の群れでは、聖書のみことばを通して神様に語られることに向かい、レポートする「荒野聖研」をしています。人に聞くのでもなく、注解書を見るのでもなく、ただ一人主に向かい静まる時に湧いてくる思いなどをお書き下さい。メール、または封書で本部事務局までお送り下さい。たくさんレポートをお待ちしています。

荒野聖研メールアドレス arano@kohitsuji.com

子羊の群れ本部事務局 荒野聖研係 〒662-0945 兵庫県西宮市川東町6-7-103

6月荒野聖研課題

「毒麦を」提出日6月27日

彼は言った、「いや、毒麦を集めようとして、麦も一緒に抜くかも知れない。収穫まで、両方とも育つままにしておけ。収穫の時になったら、刈る者に、まず毒麦を集めて束にして焼き、麦の方は集めて倉に入れてくれ、と言いつけよう」  
(マタイ 13:29-30)

収穫まで毒麦をとらないとは、あなたにとってどういうことですか。

7月から9月まで、サマースケジュールのため荒野聖研はお休みします。

2008年度荒野聖研「後期課題」を募集しています。郵送または、荒野メールアドレスまでお送り下さい。

6月芦屋教会 礼拝&聖書研究

日曜礼拝(10:30~)		水曜聖研(10:30~)	
1日	礼拝	4日	
8日	礼拝	11日	詩篇96篇
15日	いやし礼拝(ルナホール)	18日	使徒行伝24章
22日	礼拝	25日	ローマ人への手紙7章
29日	礼拝		

7月のルナホールいやし礼拝は、7月13日(第2日曜日)です。

7月から9月まで、サマースケジュールのため水曜聖研はありません。

子羊の群れ本部事務局 TEL 0798-32-1005 HP アドレス <http://www.kohitsuji.com/>